

各位

令和8年7月30日

選定番号 127

大阪市立南市岡小学校
校長 木村 幹彦

令和8年度 大阪市教育局「がんばる先生支援」グループ研究A

公開授業研修会・講演会のご案内(二次案内)

心と体を豊かに育む南市岡小学校版 「『生きる』教育」

令和8年度本校では、「『生きる』教育」の普遍化を目指して、大阪市教育局の研究支援事業「がんばる先生支援」の選定を受け実践研究に取り組んでおります。この度、下記要領で「生命(いのち)の安全教育」「生きる力を育む『性に関する指導』」「『生きる』教育」についての公開授業研修会・講演会を行います。つきましては、多くの方にご参加いただけますようご案内させていただきます。

1年生、2年生、3年生、6年生の授業は、令和8年度文部科学省「生命(いのち)の安全教育普及展開事業」大阪市普及展開拠点校として実施する普及展開内容となっています。また、全学年の授業を、大阪市教育局の進める、「生きる力を育む『性に関する指導』」の本校、年間計画に位置付けています。

記

1. 日 時 令和8年9月9日(水) 13時15分～17時00分(受付12時45分～)
2. 会 場 大阪市立南市岡小学校 教室・多目的室 (大阪市港区南市岡2-6-35)
3. 公開授業

時	学 級	内 容	授 業 者
5 時 限	1-1	「ふれること、ふれられることについて考えよう～プライベートゾーン～」	山中 恵
	2-1	「人との距離感って?～パーソナルスペースについて考える～」	山下 啓子
	5-2	「考えよう!みんなの凸凹～子どもの権利に基づいて～」	仲宗根 瑞季
6 時 限	3-2	「子どもの権利条約を知ろう～今の自分と向き合う～」	竹田 まどか
	4-1	「10歳のハローワーク～ライフストーリーワークの視点から～」	仲井間 純
	6-1	「愛?支配?～パートナーシップの視点から～」	新田 依里

4. ワークショップ 参加者による小グループでの意見交流

ラウンド1「本日の各学年の授業について」

ラウンド2「自校の『生命(いのち)の安全教育』『生きる力を育む「性に関する指導」』『『生きる』教育』の成果と課題」

ラウンド3「今後、上記の実践を進めるためには、自身や自校でどのようなことが必要か、また、どのように取り組んでいきたいか」

指導講評 講師 元 大阪市立清水丘小学校 校長 田村 泰宏(たむら やすひろ)氏

5. 講 演

「『生きる』教育」の意義と可能性～学習指導要領改訂に向けた議論を踏まえて～

講師 京都大学大学院教育学研究科 教授 西岡 加名恵(にしおか かなえ)氏

6. 時 程

12:45 13:15 14:00 14:10 14:55 15:10 15:15 16:10 16:15 16:20 16:50 16:58 17:00

受付	公開 授業①	休憩	公開 授業②	休憩	開 会	ワーク ショップ	指導 講評	休憩	講 演	質疑 応答	閉 会
----	-----------	----	-----------	----	--------	-------------	----------	----	-----	----------	--------

7. 講師紹介

指導講評

元 大阪市立清水丘小学校 校長 田村 泰宏（たむら やすひろ）氏



1978 年より大阪市立小学校教員として勤務。初任校で特別活動の実践研究に取り組むうちに、ことばによるコミュニケーションのたいせつさに気づき、以降、主に国語科教育を中心に子どものことば学びに関わる研究活動が続ける。1989 年～1991 年に兵庫教育大学大学院に内地留学。修士論文の題目は『話しことば教材論』。2015 年、大阪市立清水丘小学校での勤務を最後に退職し、以降、甲南南大学教職教育センターで教職指導員（2015～2025）、また大阪市立図書館で学校図書館コーディネーターとして（2015～2024）、小学校教員養成や大阪市立小・中学校の学校司書の支援にあたった。なお、2014 年 4 月より 2023 年 3 月まで、生野南小学校、2023 年 4 月～現在まで、本校にて国語科教育・図書館教育の研究指導に携わっている。2025 年 4 月、「NHK クローズアップ現代」で教材分析や指導案作成を指導した 1 年生の国語の授業が「校内トラブル激減 感情リテラシー育む授業」として紹介される。また、最近の著書に『生野南小学校 教育実践シリーズ第 2 巻「心を育てる国語科教育」』（共編著、日本標準、2023 年）がある。

講演

演題 「『生きる』教育」の意義と可能性

～学習指導要領改訂に向けた議論を踏まえて～

京都大学大学院教育学研究科 教授 西岡 加名恵（にしおか かなえ）氏



さまざまな学校と連携して、カリキュラムの改善やパフォーマンス評価の活用などに関する共同研究開発に取り組んでいる。日本学術会議第 26 期会員、日本教育方法学会理事、日本カリキュラム学会理事、教育目標・評価学会代表理事、文部科学省中央教育審議会教育課程部会臨時委員など。主な著書に、『教科と総合学習のカリキュラム設計』（単著、図書文化、2016 年）、『「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価』（編著、明治図書、2016 年）、『グローバル化時代の教育評価改革』（共編著、日本標準、2016 年）、『「逆向き設計」実践ガイドブック』（共編著、日本標準、2020 年）、『新しい教育評価入門（増補版）』（共編著、有斐閣、2022 年）、生野南小学校 教育実践シリーズ第 1 巻『「生きる」教育』（監修、日本標準、2022 年）、第 2 巻『心を育てる国語科教育』（共編著、日本標準、2023 年）、第 3 巻『子どもたちの「今」を輝かせる学校づくり』（共編著、日本標準、2024 年）、第 4 巻『「生きる」教育 全学習指導案集』（共編著、日本標準、2024 年）、『「生きる」教育で変わる未来』（共編著、日本標準、2025 年）など。

8. 申し込み方法

- ・二次元コードからお申し込みください。
- ・定員は 100 名（申し込み順）になります。
- ・9 月 4 日（金）までにお申し込みください。
- ・大阪市「中堅教員研修（選択）」を兼ねます。
申し込み時、連絡事項にその旨ご記入ください。
- ・申し込みの取り消しは、「申し込み取り消し」
にチェックして再送信してください。



9. その他

- ・指導案等の資料は 8 月下旬から順次、本校 HP トップページ⇒配布文書⇒研究活動に掲載します。ぜひ、ご覧ください。